

郡山市の歴史・文化遺産について話し合う市民会議
あすまち会議こおりやま 2019～秋～
を開催します



ターゲット 17.17

令和元年 11 月 8 日

郡山市政策開発部

政策開発課

担当：高橋 勇介

TEL：924-2021

SDGs ターゲット 17.17 「効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する」

郡山市の発展の歩みを物語る歴史・文化遺産が所在し、文化施設が集積する麓山地区において、持続可能な社会と未来へ伝えるべきこおりやまの歴史・文化遺産についてまち歩きやワークショップを行う「あすまち会議こおりやま 2019～秋～」を開催します。

1 日時及び場所

1 日目 11 月 11 日(月) 午後 6 時 ～ 午後 8 時

郡山市総合福祉センター 5 階 集会室

2 日目 11 月 17 日(日) 午後 1 時～ 午後 4 時 30 分

郡山公会堂、麓山地区

3 日目 11 月 20 日(水) 午後 6 時 ～ 午後 8 時

郡山公会堂

2 参加者

申込みいただいた市民 各回約 70～80 名

3 内容

ワークショップ形式での話し合いやフィールドワーク、大学教授による講演会等を行います。

< (仮称) 郡山市歴史情報・公文書館基本構想について >

郡山市の歴史・文化遺産を保全、整備、活用し、情報発信をするとともに、次世代へ継承していくための拠点施設「(仮称) 郡山市歴史情報・公文書館」の整備に取り組んでいます。

詳しくは、次の QR コードでご覧いただけます。



※ この QR コードから
「(仮称) 郡山市歴史情報・公文書館基本構想」の
内容を確認できます。

あすまち会議こおりやま 2019～秋～の開催について

■ 事業要旨

- ・秋会期（11月）は「**（仮称）歴史情報・公文書館の施設整備について**」をテーマに所管課である文化振興課及び日本大学工学部と連携し3回程度実施する。

■ 開催概要

あすまち会議こおりやま 2019 第2弾 - 秋 - (案)

市の発展の歩みを物語る歴史・文化遺産が所在し、文化施設が集積する麓山地区において、まち歩きやワークショップを開催し、持続可能な社会と未来へ伝えるべきこおりやまの歴史・文化遺産について考える。

〈議 題〉

（仮称）歴史情報・公文書館の施設整備・麓山地区のあり方について

〈手 法〉

まち歩きによるフィールドワークやワークショップ方式による少人数討議を基本とする。

〈開催内容〉

1日目 2019.11.11（月）18：00～20：00 @郡山市総合福祉センター5階 集会室

- ・SDGs や広域連携の取り組みについて共通理解を図り**持続可能な社会について考える**。
- ・歴史・文化遺産を通して「**過去（これまで）**」を学び「**現在（いま）**」を知る。
- ・「**未来（あす）**」へつなぐべき”こおりやま”の**将来像からのバックキャスト**により何を伝え、残していくべきかを考える。

事務局概要説明 SDGs 未来都市と地方創生など将来に向けた新たな動き
歴史・文化遺産について（歴史情報・公文書館の施設整備含む）

ワークショップ 歴史・文化遺産における過去、現在、未来

2日目 2019.11.17（日）13：00～16：30 @公会堂及び麓山地区

- ・麓山地区でのまち歩きを通し、**持続可能な社会**や広域連携に資する事業、**施設整備のあり方・機能**について考える。

講 演 日本大学教授等による講演及び学生研究発表
（浦部教授、宮崎専任講師、山岸専任講師 ほか）

フィールドワーク まち歩き（麓山地区）

3日目 2019.11.20（水）18：00～20：00 @公会堂

- ・持続可能な社会や広域連携に資する事業、施設整備のあり方・機能についてまとめ**グループごとに発表し、共有**する。

ワークショップ 住民が求める機能、歴史・文化への関わり方

あすまち会議こおりやま 2019 - 秋 - の結果をふまえ、麓山地区における歴史・文化遺産のあり方や（仮称）歴史情報・公文書館の施設整備に反映させる。